

平成27年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	
	全体計画		平成23年度	～	平成27年度	経費区分		経常的経費		内線		堀内
事務事業名	4074 福祉会館管理事業											
所 属	100100 健康福祉部・福祉課											
施 策	01020500 障がい福祉の充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	030105 民生費・社会福祉費・福祉会館費										
	事業	010000 福祉会館管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
障がい者福祉の増進と自立の促進を図るために設置定めた施設の維持管理と適切な管理運営を行うことにより、障がい者福祉の向上を図る。						・障がい者の福祉の増進と自立の促進を図るため、施設を指定管理者として（公社）須高広域シルバー人材センターへ管理委託する。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・年間登録団体数 28団体 ・年間利用団体数、利用者数 1,915団体、24,362人 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間登録団体数 30団体 ・年間利用団体数、利用者数 1,461団体、25,129人
平成24年度 実績	平成25年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・年間登録団体数 33団体 ・年間利用団体数、利用者数 1,509団体、24,456人 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間登録団体数 32団体 ・年間利用団体数、利用者数 1,519団体、25,231人
平成26年度 実績	平成27年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・年間登録団体数 32団体 ・年間利用団体数、利用者数 1,472団体、22,174人 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間登録団体数 32団体 ・年間利用団体数、利用者数 1,500団体、25,000人

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		3,350	3,622
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	223	194
一般財源		3,127	3,428
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		3,350.0	3,622.0

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	3,350	福祉会館指定管理者委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	3,426	福社会館指定管理者委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	196	需用費 修繕料

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	障がい者の福祉の増進と自立の促進を図るための施設として必要性は高い。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	障がい者の福祉の増進と自立の促進を図るために有効な施設として活用している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	障がい者の福祉の増進と自立の促進を図るための施設として活用している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

施設の老朽化が進んでおり、障がい者の福祉の増進と自立の促進を図るための施設として、計画的に施設整備を進める必要がある。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
障がい者の福祉の増進と自立の促進を図るための施設として多くの方に活用していただいている。		障がい者の福祉の増進と自立の促進を図るための施設として多くの利用者がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	